

2018年度 長崎大学 前期理系 第4問

問題 積分を用いて表される次の関数

$$F_n(x) = \int_0^x \frac{t^n}{n!} e^{-t} dt \quad (n = 0, 1, 2, \dots)$$

について、以下の問いに答えよ。ただし、 $0! = 1$ と定める。また、関数 $y = t^0$ は、関数 $y = 1$ を意味する。

- (1) 部分積分を利用して、 $F_2(x)$ を $F_1(x)$ を用いて表せ。同様に、 $F_1(x)$ を $F_0(x)$ を用いて表せ。
- (2) $F_0(x)$ を計算し、積分を含まない式として表せ。その結果を利用して、 $F_1(x)$ を積分を含まない式として表せ。さらに、 $F_2(x)$ を積分を含まない式として表せ。
- (3) $n \geq 1$ のとき、 $F_n(x)$ を $F_{n-1}(x)$ を用いて表せ。さらに、 $n \geq 0$ のとき、 $F_n(x)$ を積分を含まない式として表せ。
- (4) $p(x) = x^n$ とおくとき、 k 次導関数

$$p^{(k)}(x) \quad (k = 1, 2, \dots, n)$$

を求めよ。そして、

$$\int_0^x t^n e^{-t} dt = n! - e^{-x} \sum_{k=0}^n p^{(k)}(x)$$

が成り立つことを示せ。ただし、 $p^{(0)}(x) = p(x)$ と定める。

N_nagasaki2018A_04.pbm